# 皮膚科専門医プログラム

定員 4名

プログラム責任者
皮膚科学・形成外科学講座
河野　通浩 教授

専門研修担当者連絡先
能登　舞　助教
TEL.018-884-6153　FAX.018-836-2618
E-mail　dermatol@med.akita-u.ac.jp
HP　https://www.med.akita-u.ac.jp/~hihuka/

## プログラムの特徴

秋田大学皮膚科の特徴は、症例数が多く、一般的な皮膚疾患、自己免疫性疾患、皮膚の良性腫瘍から悪性腫瘍まで幅広く診療・治療を行っていることです。このため、皮膚に関連したあらゆる疾患に対応できる臨床医を目指すことが可能です。具体的には、臨床診断、病理診断から治療計画を立て、手術や術後のフォローまで一貫してマネジメントできる皮膚科医を養成できるようにプログラムを立てています。手術に関しては、形成外科専門医もいるため腫瘍切除後の再建や血管外科などの技能研修も可能です。

## プログラムの説明

主なキャリアパスモデルとして、臨床研修を行い、皮膚科専門医取得を目指すコースと皮膚科専門医取得の研修を行いつつ並行して研究を行い、学位取得も目指すコースがあります。

どちらのプログラムも専門医取得のため、診断学（内科的・病理学的）、検査（アレルギー、組織など）、治療学（内服・外用治療、光線療法、外科的治療、化学療法、緩和ケア）、そして美容療法など、すべての分野を学ぶことができ、学んでいく中で、自分のサブスペシャルティを探していくことが可能で、専門医取得に必要な学会発表や論文執筆（和文・英文）も屋根瓦方式でしっかりと指導する体制が整っています。

また、疾患を診断・治療していく中で疑問に思ったことを研究できるサポート体制も整えていますので、途中から研究も行い、学位取得を目指していただくコースもあります。大学院は社会人入学だけでなく、一般入学で研究に専念することも可能です。

基本的にチーム制・オンコール体制をとっているため、空いた時間を有効に使って、各種勉強会や学会参加、研究、趣味や家族との時間を大切にできるようにしています。

## 専門医、指導医、出身地、施設認定、関連施設 など

**■各種学会認定専門医数**

日本皮膚科学会認定皮膚科専門医：12名
日本形成外科学会専門医：2名

**■出身大学・出身高校**

○医局員の主な出身大学医学部…秋田大学、近畿大学、千葉大学、獨協医科大学、山梨大学、慶応義塾大学、杏林大学
○出身高校…秋田高校、横手高校、長田高校、桐蔭学園高校、寒河江高校、酒田東高校、能代高校、秋田南高校、東邦大学付属東邦高校、越谷北高校

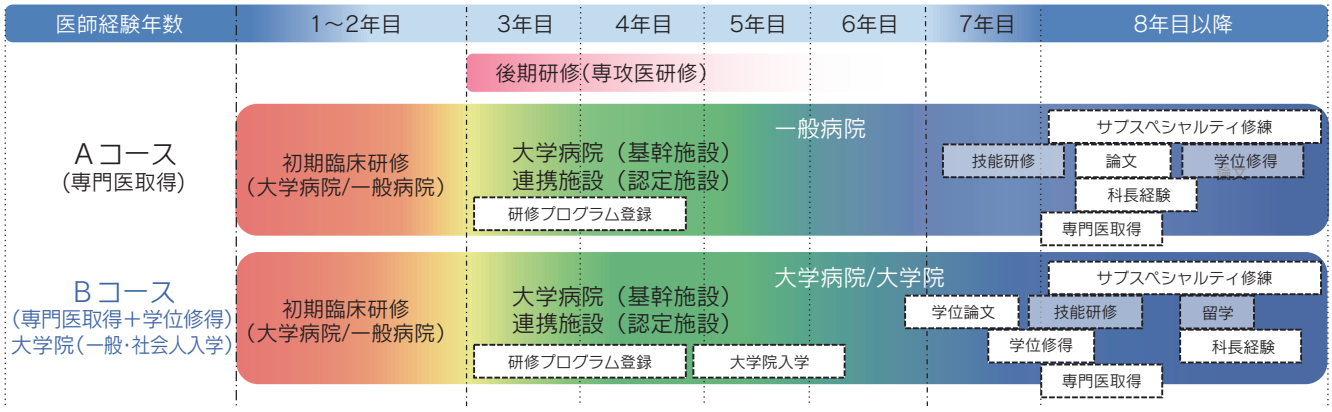
**■主な連携病院**

市立秋田総合病院、秋田赤十字病院、大曲厚生医療センター、能代厚生医療センター

**■応援病院**

秋田厚生医療センター、由利組合総合病院、平鹿総合病院、雄勝中央病院、市立角館病院、能代山本医師会病院、本荘第一病院、市立大森病院、男鹿みなと市民病院、藤原記念病院、湖東厚生病院、市立田沢湖病院

## ■取得までのキャリアパス




◆主要なサブスペシャルティ：皮膚悪性腫瘍専門医、美容皮膚科・レーザー指導専門医